

令和8年度

全国学力・学習状況調査の結果

令和8年9月14日
京都市立鏡山小学校
校長 東 智子
(TEL581-2183)
(FAX581-2184)

4月23日に、全国一斉に実施された「全国学力・学習状況調査」について、本校6年生の結果がまとまりました。本調査は、国語科・算数科の2教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されています。教科の結果及び生活習慣と学力との関係など、本校の子どもたちの状況をお伝えします。

総合結果（国語科・算数科）

2教科ともに、京都府平均・全国平均を下回りました。今後も継続して学力の向上に努める必要があります。

国語科より

漢字を書くことや自分の考えを記述する問題で京都府平均・全国平均を上回り、これまでの学習の成果が見られました。一方で、文章全体の要旨を把握する問題や文章と図表を関連付けながら必要な情報を見つけて考える問題については、課題が見られました。

今後

- ・国語科だけでなく様々な教科で、言葉と図・写真・グラフで説明されているものがあります。今後も、「関連付けながら読むこと」を意識して指導していきます。
- ・自分の考えは書けるが、条件に合わせて書くことが苦手な児童も多くいます。字数や内容を指定して書いたり、一度話してから書いたりすることを今後の授業の中でも取り入れていきます。

算数科より

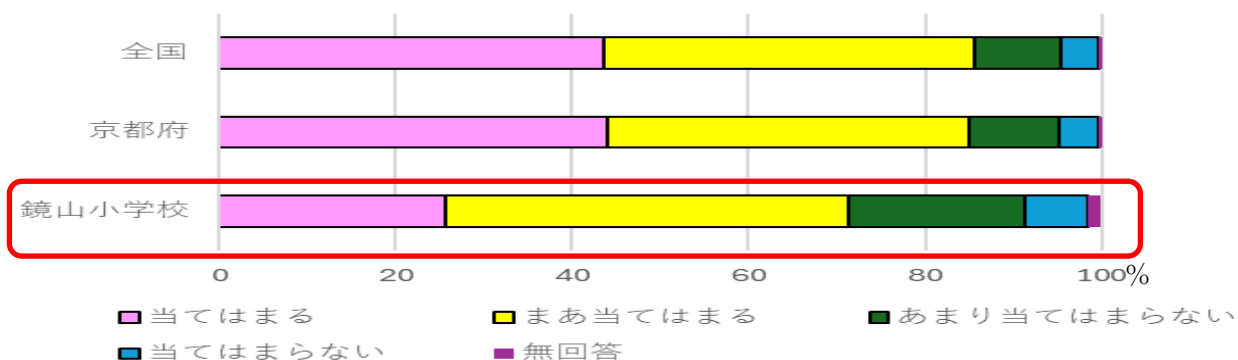
四捨五入をして概数で表す問題では、全国平均・京都府平均を上回っていました。一方で、体積を求める、分数の比較、表の読み取り、解き方を説明する問題等に課題が見られました。

今後

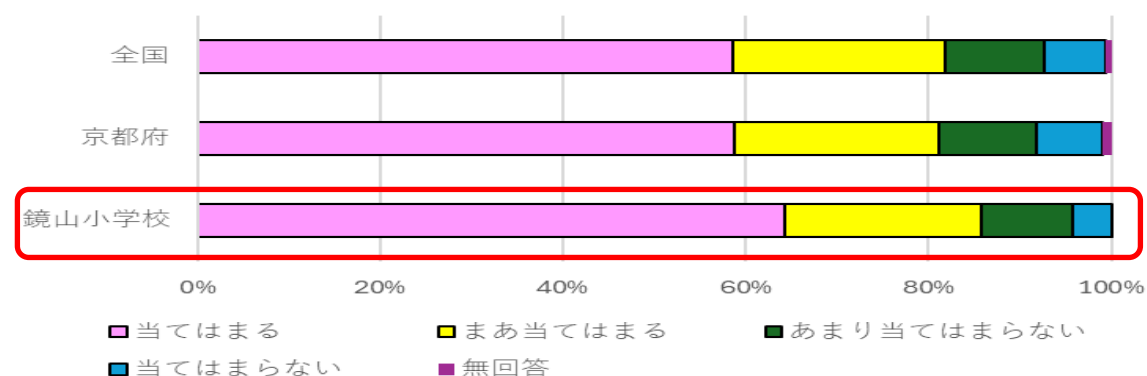
- ・問題を読んだり、表から考えたりする中で、その状況をイメージすることに重点をおいて指導していきます。
- ・前学年までの内容を朝学習や授業の中で復習することを継続していき定着を目指します。

児童質問紙調査から

自分には、よいところがあると思いますか



将来の夢や目標をもっていますか



保護者の皆様へ

全国学力・学習状況調査には国語・算数のテストと合わせて児童質問があります。その中から上記2つに絞ってお伝えします。

1つ目のグラフから、本校児童は全国・京都府より、「自分にはよいところがある」と思っている児童がやや少ないことが分かります。学校でも、一人ひとりを認めながら、教育活動を進めていきます。ご家庭でも、これまで通り日々の温かい声掛けをよろしくお願いいたします。

2つ目のグラフでは、本校児童は全国・京都府より、「将来の夢や目標をもっている」と思っている児童が多いことが分かります。

今回の調査結果を受け、鏡山の子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりを目指し、学校でも一層授業改善に努めます。ご家庭でも規則正しい生活や家庭学習の習慣化を意識しながら、子どもたちに積極的に関わっていただきますようお願いいたします。